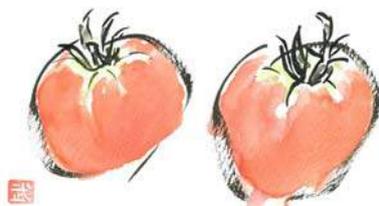


あけび だより

No. 118

2014年8月1日発行

平成26年8月



絵手紙教室

菊池武明氏

難病患者の社会参加と生活設計

第19回難病看護学会学術集会が、広島国際大学で開催されます。広島国際大学の秋山先生に初めてお会いしたのは第10回難病看護学会、福岡で開催された時です。何も知らないで「難病看護」の文字にひかれて参加したのですが、学術集会長秋山先生の講演に衝撃を受けたのでした。

秋山先生は、全国の若年性患者さんを一人一人訪ねられ、お話を聞かれるのですが、きっと若年患者の一番困難な部分を聞いておられると想像いたします。若年性患者は孤発性患者とは大きく違う環境があります。それらが「若年性パーキンソン病を生きる」という一冊の本になりました。2011年6月のことです

タイトルのごとく若年性パーキンソン病、すなわち「発症時の年齢が40歳未満のパーキンソン病患者さん」のことです。今回の企画に協力してくださった方は、現在40歳代の人たちが中心です。取材を重ねる中で、40歳代の自分と同年の人にもたくさんお会いしました。正直なところ、人ごととは思えません

(秋山先生のコメントから)長崎出版

第19回のテーマは「難病患者の社会参加と生活設計」です。ワークハウスあけびの10年間の取り組みを報告をすることになりました。

働くということ？ 就労とは？ 社会参加は？

私達パーキンソン病患者に何が出来るのだろうか？迷いながらの10年でした。

近年「共生」とか「共存」と言われます。また「就労」は可能なのかと聞かれると「難しいでしょう」と答えるでしょう。

第19回難病看護看護学会に報告させて頂く事でパーキンソン病の就労を改めて考えてみたいと思っています。

みなさまの経験や意見をお聞かせいただくと嬉しいです。

【難病看護師】ってご存知ですか？

私達が入院すると「看護師さんが難病のことを何も知って下らない」と思われる方も少なくないでしょう。ただこの様に私達が知らないところで理解しようと勉強をして下さっている方々がおられる事、また秋山先生のように一人一人の患者からの意見を、学術集会にと多くの医療関係者の学習の場を持って下さることに心より感謝したいと思います。

通所介護施設デイサービスあけび

特定非営利活動法人あけび

就労継続支援B型ワークハウスあけび

通所介護施設デイサービスあけびの実

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026

TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

Mail: day@akebi.or.jp

Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

デイサービスあけび

ビアガーデン&誕生会



朝、あけびに来れば、ハワイの雰囲気。アッと驚く利用者さん。体操の後、バイキングの一品、サモサを皆さんで作ってもらいました。7月の誕生会&ビアガーデンが長谷川さんの乾杯の音頭で始まり、食べきれないほどの



バイキング料理。見た目も味も抜群。皆さん沢山食べられました。ビンゴゲームでは、利用者さんにガードを引いてもらいました。リーチが来てなかなかビンゴが出ず、にぎやかで楽しく終わりました。お誕生月の大河さんに奥様からのメッセージを読み少しホロツとしてもらうサプライズもありました 生信

夏祭りの準備



あけびで楽しく過ごしています。



今、夏祭りの準備でにぎわっています。利用者様のアイデアで、ゴム鉄砲、笹飾り、輪投げなどを作っています。ゴム鉄砲はよく飛ぶよう考え作りました。祭りが待ちどおしいです。



デイサービスあけびの実 ヤクルト工場見学



ヤクルト工場は、とてもきれいで、清潔感のある所でした。ヤクルトを販売に来られていることもあって、とても興味深く見学しました。ヤクルトの容器がポンと勢いよく飛び、ラインにはまり、ジュースが次々そそがれ、ミラクルでした。ブルトップをあける器具とペットボトルをあける器具をおみやげにいただき楽しく帰りました。 荒木



体操



7月より新しい機能訓練に取り組んでいます。ボールを使用したバランス・発声と呼吸法を兼ねた、「荒城の月」を毎日歌っています。洗濯ばさみを使用して、手指の運動も行っています。



南国のリゾートハワイをイメージして、準備しました。勿論カクテルで乾杯です。

ビアパーティー&誕生日会



料理はバイキング、から揚げにコロケ煮物など盛りだくさん。それにケーキやフルーツポンチもスイカやパイナップルで工夫を凝らしたものが用意され、気分を盛り上げました。午後は輪投げ大会を行い、楽しい景品を(産地直送の野菜)をゲットできた人もいました。

松浦

開所式



施設長
木村健一郎



7月13日(日)

13時よりあけ

びの輪開所式が行われました。

気になった天候もあけびを祝うかのように晴天でした。当日は80名余りの方がお祝いに来て下さり、スタッフ一同、感謝しております。全国パーキンソン病友の会兵庫県支部支部

祝

長 山本信行様の挨拶にはじまり、宇多野病院神経内科医長 水田英二先生にパーキンソン病について新しい視点でのお話を聞くことができました。パーキンソン病のリハビリとはどういった事か話され、薬には少なからず副作用があるが、リハビリには副作用と言うものはない。自転車競技に例えると、まず一番目に、油をさした滑らかな良い自転車に乗ること(人で言うと関節を鍛えるという事)。二番目に、筋肉をつけること(しっかりしたトレーニングにより筋肉を鍛える)。三番目に、賢くなること(ブレーキの加減を知り、体の動きと自転車の動きが一体になるようリハビリの専門家についてもらいながら努力する事)。自転車競技



技では、先頭にたった人が負ける。チームを組んで先頭を順番に変えながら、ある時は先頭、ある時は人の影を走り上手についていく。つまり自分ひとり

がんばってはだめ。自分で頑張るところと人に頼るところを上手に使い分けると賢さを持ちなさい。との事でした。乾杯の音頭は友の会姫路ブロック会長の大西さん

にいただき、和やかにおしゃべりをしました。あけびの輪の施設長、木村健一郎のリハビリストレッチBIGの実演紹介や、音楽療法の紹介もあり、今後リハビリに力を入れていこうという職員の意識が伺える内容でした。

ストレッチBIG

患者の患者による患者のためのリハビリ紹介

日赤病院の松井先生、広島大学の秋山先生、お忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございました。皆様のご期待に応える施設になるよう職員一同努めてまいります。



あけびの10年を支えてくださっているボランティア「和と輪」のみなさん



ワークハウスあけび

ワークのお出掛け

ヤクルト工場見学



担当の女性社員さんが、玄関の外で出迎えて下さり有難く思いました。見学中でも、大変親切丁寧に対応して下さい、みんなとても気持ち良く見学が出来ました。その説明の中で驚いた事は、徹底した衛生面を迫る為に、社員一人一人に三個のロッカーが与えられている事です。トイレに行く時は、仕事用の作業着から外出用の作業着に着替える事が義務づけられています。その翌日に、中国の食品工場の「嘘でしょう！」と言いたくなるようなずさんな仕事風景がニュースで流れたのを見て、改めて日本って素晴らしい国なんだと感動しました。

ごちそう村にて



あけびの輪で食事しました



今月からワークの働く場所の一つとして「輪」の厨房に長谷川さんが行っています。初めて「あけびの輪」で食事をしました。なんだかとても新鮮な気分になって料理が余計美味しく感じました。

お知らせ

野菜市とすこやかセンターバザーはお休みします。

全国パーキンソン病友の会兵庫県支部姫路ブロック

★7月患者家族交流会は落語会でした。雨の予報もどこえやら、大笑いして、暑さも吹っ飛ばしました。



★8月患者家族交流会は休みです

★9月交流会は姫路市難病連絡協議会の行事に参加します。

日時：9月28日(日) 13:00～

場所：姫路中央保健所

患者である理学療法士の方による講演と実践、相談も受けて頂けます。ぜひ参加して下さい

熱中症に注意！

『死亡例の9割が室内です』

暑い日が続いています。部屋の中にいるからといって安心はできません。気をつけましょう

- ・通常より高い体温
- ・乾いた皮膚(全く汗をかかない)
- ・ズキンズキンする頭痛
- ・めまい、吐き気、けいれん
- ・意識障害

以上が認められれば、すぐ救急車!!

冷房は、節約せずつけましょう。

水分を補う為、お茶を飲む事ももうひとつ大事なことは、塩分です。

塩あめを買っておくといいでしょう。



「卓球クラブ」

8月・9月の練習日

8月 5日(火)

8月19日(火) 8月28日(木)

9月 2日(火) 9月11日(木)

9月16日(火) 9月25日(木)

場所：ルネス花北体育館

持物：上靴・ラケット

連絡は北村・長谷川まで(287-1025)